

みつば保育園だより

令和2年8月臨時号

まだまだ新型コロナウイルス感染症の不安の中での保育となっています。

例年、保護者の方や卒園児と一緒にいこうみつばなつまつりも、今年は子どもと職員のみで行なう形となりましたが子どもたちのアイデアと工夫によりみんなで楽しむことが出来ました。

日々の保育、行事等は今後流行状況を見ながら進めていきたいと思えます。

みつば保育園は今年開園10周年を迎えています。当法人の理事会、評議員会が6月に開催され、令和元年度事業報告、決算書が承認されましたので保育園概要を報告いたします。

1. 令和元年度みつば保育園収支決算書

【収入】

単位：千円

	金額	比率	内容
委託費	77,372	94.6%	国、秋田市からの委託費
その他	4,405	5.4%	補助金、利用料他
計	81,777		

【支出】

単位：千円

人件費	66,192	80.9%	
事業費	6,337	7.7%	給食費 3,132、保育材料 554、水道光熱 1,677 等 子どもに関わる経費
事務費	4,545	5.6%	建物修繕、土地賃借料、事務経費、
積立金	2,986	3.7%	施設設備積立金他
収支差額	1,717	2.1%	
計	81,777		

2. 法人役員

理事 6人 理事長 工藤 一紘

理事 宇佐美 宣壽、藤田 忠雄、讃岐 信孝
安宅 善隆、大友 正明

評議員 7人 縄田屋 達彦、綿貫 桃代、近藤 久子、小坂 高子
三浦 雅子、佐藤 壽芝、木村 剛

監事 2人 大和田 勉、金岡 愛親

決算書は保護者の皆様に伝える概要です。詳細はホームページ、又は事務室に国指定の会計計算書等が閲覧できるようになっていますので職員に声をおかけください。

裏面は、園評価、職員自己評価、意見要望対応報告です。職員自己評価についての報告書も閲覧できるようになっていますので声をかけてください。

令和元年度みつば保育園 園評価・職員自己評価について

【1. 園評価】

保育環境	(配慮・工夫していること) 園庭の畑で野菜を育て収穫したものでクッキング(かまどでごはん)等積極的に取り組んだ。	(今後の課題・改善すべきこと) 園庭の整備、子どもたちが体を思い切り動かして遊べる工夫(コミセンの体育館の利用等)
保育内容	(配慮・工夫しているところ) 異年齢のかかわりを積極的にもち、園全体であそびを繰り広げる日を設定したりしている。	(今度の課題・改善すべきこと) 限られた環境の中で空間の使い方を工夫しながらそれぞれのあそびがもりあがっていくような保育。

【2. 職員自己評価】

<p>全体として</p> <p>■ 多くの努力が必要 ■ 努力が必要 ■ 最低限の水準をクリアしている ■ 優れている ■ 極めて優れている</p>	(職員自己評価を実施して) 本人の意識の持ち方により全体的に評価が厳しくつく職員もいる。 それぞれが力を発揮できるよう園内での会議、研修を充実させ高め合い、向上に努めていきたい。
--	---

【3. 苦情・意見・要望等受付状況】

保護者の皆様には、子育てに関する不安、保育園の保育内容や行事に関すること、健康管理について、昨年10月から保育料無償化に伴う給食費実費徴収が始まりましたが給食について、職員の対応について、など様々なご意見をいただいております。いつも、保育園運営に対するご協力誠にありがとうございます。

いただいたご意見をもとに、これからも一人ひとりをあたたかく、ゆっくりみつめていく保育を目指していきたいと思っております。保護者の方々が安心して子育てができるよう不安に思ったり、悩んだりしている時はいつでも気軽にご相談ください。